

あらすじ 市内で数店舗の書店を運営している寛英堂書店。塩見さんは、本店時代の販売企画力の高さを見込まれて新町店の店長に就任しました。数日後の店内ミーティングで**新企画の提案をした塩見店長でしたが、今までにない企画に戸惑うスタッフたち**。日ごろから協力的な平川主任を中心にプロジェクトチームを作り、企画の意図を説明して回ったものの、強く難色を示していた社員の大橋さんがすでに反対意見を吹聴しており――

ポイント 年々、ビジネスにスピード感が増す昨今、自律的に動けるチームが求められています。そこで、重要視されるのが『フォロワーシップ』です。では、**フォロワーシップを高め、職場の人間関係と仕事を充実させるには、どのような心がけが必要でしょうか。**皆さんで考えてみましょう。

